

## 2024年度 物理系薬学部会総会

日時：2024年3月30日（土）12:00～13:00

場所：パシフィコ横浜会議センター3F301（薬学第144年会 301会場）

### 議題

#### 報告事項

##### 1. 2023年度活動報告

###### (1) 総会

日時：2023年3月27日(月) 12:30～13:30

場所：北海道大学 高等教育推進機構 S棟 S2 (D会場)

出席者 139名、zoom 48名、委任状 95名

###### (2) 部会奨励賞の授与

国立医薬品食品衛生研究所 原矢 佑樹氏

近畿大学 薬学部 大竹 裕子氏

###### (3) お知らせメールの発信

物理系薬学部会のお知らせ 15回/年

###### (4) 部会HPでの教員公募の発信

物理系薬学部会HPへの掲載 2回/年

###### (5) 学術集会の開催（部会主催）

###### 1. 第9回物理系薬学部会シンポジウム

「躍進する若手による物理系薬学研究のフロンティア」

2023年3月27日 13:50～15:50（3年ぶりに対面で開催）参加者：約135名

オーガナイザー 小川 美香子（北大院薬）、加藤 博章（京大院薬）

###### 2. 第32回金属の関与する生体関連反応シンポジウム（SRM2023）

2023年6月16～17日 名古屋工業大学 4号館1階ホール（名古屋市）参加者：38名

実行委員長 小澤 智宏（名古屋工業大学大学院工学研究科）

###### 3. 第35回バイオメディカル分析科学シンポジウム（BMAS2023）

2023年7月27～29日 北海道大学 学術交流会館（札幌市）参加者：149名

実行委員長 小川 美香子（北海道大学大学院薬学研究院）

###### 4. 第20回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム（PPF2023）

2023年8月31～9月1日 KKR 京都くに荘（京都市）参加者：54名

実行委員長 渡邊 裕之（京都大学大学院薬学研究科）

###### 5. 第44回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム

2023年10月19～20日 九州大学 病院キャンパス 百年講堂（小倉）

実行委員長 山田 健一（九州大学大学院薬学研究院）

参加者：124名

(6) 部会協賛

第40回メディシナルケミストリーシンポジウム（医薬化学部会関連の学術集会）

2023年11月13日～15日 名古屋大学 豊田講堂

実行委員長：永澤 秀子（岐阜薬科大学）

2. 2023年度決算報告(詳細は別紙参照)

単位：円

事業名	交付金	事業収入	収入(合計)	支出(合計)
第32回金属の関与する生体関連反応シンポジウム (SRM2023)	200,000	189,000	389,000	280,995
第35回バイオメディカル分析科学シンポジウム (BMAS2023)	200,000	3,240,005	3,440,005	3,361,995
第20回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム (PPF2023)	500,000	490,002	990,002	902,244
第44回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム	200,000	1,658,003	1,858,003	1,501,769
物理系薬学部会	400,000	1	400,001	298,197
合計	1,500,000	5,577,011	7,077,011	6,345,200

議案

1. 2024年度役員(所属)(担当職務)

部会長 加藤 博章（京大院薬）（会計担当）

副部会長 石濱 泰（京大院薬）（研究担当（委員長）、賞選考委員長）

庶務幹事 安井 裕之（京都薬大）（広報担当）

地区選出世話人（賞選考委員）

北海道・東北

西嶋 剣一（福島県立医大）（研究担当）

関東

横川 真梨子（慶應大薬・新）（研究担当）

花岡 健二郎（慶應大薬・新）（教育担当）

三島 正規（東京薬科大）（研究担当）

北陸・東海

笹井 泰志（岐阜医療大薬・新）（教育担当）

近畿

藤間 祥子（奈良先端科学技術大院・新）（研究担当）

木下 充弘（近畿大学薬）（教育担当 委員長）

中国・四国

西 博行（安田女子大学薬）（教育担当）

九州

安川 圭司（第一薬科大薬・新）（教育担当）

分野調整枠世話人（放射系）

古本 祥三（東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター）（研究担当）

**拡大世話人（各シンポジウム実行委員長、シンポジウム担当）**

轟木 堅一郎（静岡県立大薬）、上田 真史（岡山院医歯薬）

小暮 健太郎（徳島大薬）、東海林 敦（東京薬科大薬）

**若手世話人（フィジカル・ファーマフォーラム担当）**

淵上 剛志（金沢大院医薬保）、岸川 直哉（長崎大院医歯薬）、東海林 敦（東京薬科大薬）、辻野 博文（阪大院薬）、長瀬 健一（慶應大薬）、巴山 忠（福岡大薬）、菱木 麻美（静岡県立大薬）、前川 正充（東北大病薬）、渡邊 裕之（京大院薬）

## 2. 2024 年度 活動予定

1. 総会

2. 奨励賞の授与、2025 年度奨励賞の選考

3. メールマガジンの発行

4. 学術集会の開催

5. 委員会活動

研究委員会

・物理系薬学研究の活性化

教育委員会（委員長：木下 充弘（近畿大学薬））

・物理系薬学教育の充実

・薬学教育モデル・コアカリキュラムの改訂に向けて

6. 2027・2028 年度 部会長の選出について

7. ダイバーシティに関する活動・会員数増加についての取り組み

DEI 推進検討 WG 設置および部会の現状と今後の課題の検討

## 3. 2024 年度奨励賞

近藤 直哉氏（大阪医科薬科大学 薬学部）

「BNCT への利用を目的としたホウ素薬剤およびホウ素センサーの高性能化に関する研究」

福田 達也氏（和歌山県立医科大学 薬学部）

「人工および細胞由来の脂質膜小胞を基盤とした DDS 開発と疾患治療への応用」

## 4. 2024 年度学術集会

### 4-1 部会主催

1. 第 10 回物理系薬学部会シンポジウム「物理系薬学の羅針盤」

- 2024年3月30日 日本薬学会第144年会（星薬科大学）  
 オーガナイザー 石濱 泰（京大院薬）、米持 悦生（星薬大）
2. 第33回金属の関与する生体関連反応シンポジウム（SRM2024）  
 2024年6月7日(金)～8日(土) 岡山大学創立五十周年記念館  
 実行委員長 上田 真史（岡山大学学術研究院医歯薬学域（薬学系））
3. 第21回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム（PPF2024）  
 2024年8月22日(木)～8月23日(金) レクトーレ葉山 湘南国際村  
 実行委員長 東海林 敦（東京薬科大学薬学部）
4. 第36回バイオメディカル分析科学シンポジウム（BMAS2024）  
 2024年8月28日(水)～29日(木) 静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）  
 実行委員長 轟木 堅一郎（静岡県立大学薬学部）
5. 第45回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム  
 2024年10月10日(木)～11日(金) 徳島大学蔵本キャンパス長井記念ホール・大塚講堂  
 実行委員長 小暮 健太郎（徳島大学大学院医歯薬学研究部（薬学域））

#### 4-2 部会協賛

- 第41回メディスナルケミストリーシンポジウム（医薬化学部会関連の学術集会）  
 2024年11月20日(水)～2024年11月22日(金) 京都テルサ  
 実行委員長：山脇 健二（塩野義製薬株式会社）

#### 5. 2024年度予算（詳細は別紙参照）

単位：円

事業名	交付金	事業収入	収入(合計)	支出(合計)
第33回金属の関与する生体関連反応シンポジウム（SRM2024）	200,000	325,000	525,000	530,000
第36回バイオメディカル分析科学シンポジウム（BMAS2024）	200,000	2,530,000	2,730,000	2,730,000
第21回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム（PPF2024）	500,000	800,000	1,300,000	1,330,000
第45回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム	200,000	810,000	1,010,000	1,010,000
物理系薬学部会	400,000	0	400,000	400,000
合計	1,500,000	4,465,000	5,965,000	6,000,000

#### 6. 2027・2028年度 部会長の選出について

教授職を担っている物理化学系会員の中から選挙にて選出する。  
 但し、部会長経験者を除く。2024年秋に実施予定。  
 選挙管理委員長：中津 亨（和歌山県立医大薬学部）に委嘱した。

## 7. ダイバーシティに関する活動・会員数増加についての取り組み

DEI (Diversity, Equity & Inclusion) 推進検討 WG 設置および部会の現状と今後の課題の検討  
DEI 推進検討 WG (Working Group)

構成：小川 美香子（北海道大学大学院薬学研究院, Chair),  
山田 健一（九州大学大学院薬学研究院, Co-chair)  
加藤 くみ子（北里大学薬学部)  
北原 亮（立命館大学薬学部)  
東海林 敦（東京薬科大学薬学部)  
菱木 麻美（静岡県立大学薬学部)

### 連絡事項

#### 1. 薬学教育協議会主催 教科担当会議の案内 浜瀬 健司（九州大院薬）

物理化学 日時：2024年3月31日（日）12:00-13:00

会場：パシフィコ横浜 301 会議室

分析化学 日時：2024年3月31日（日）12:00-13:00

会場：パシフィコ横浜 311 会議室

放射薬学 日時：2024年3月31日 12:00~13:00

会場：パシフィコ横浜 313 会議室

#### 2. 日本薬学会第145年会（福岡国際会議場）の案内 浜瀬 健司（九州大院薬）

2025年度物理系薬学部会シンポジウムのオーガナイザーは

浜瀬 健司（九州大院薬）、石濱 泰（京大院薬）の予定

#### 3. 144年会での物理系薬学部会推薦シンポジウムの紹介

[S36] 「物理系薬学の羅針盤」(第10回 物理系薬学部会シンポジウム)

2024年3月30日(土) 13:15 ~ 15:15 [301会場] 会議センター 301

Organizers 石濱 泰（京大院薬）、米持 悦生（星薬大）

2024年3月29日(金) 301会場 9:45 ~ 11:45

[S01] Imaging is amazing! - All imaging leads to therapy

Organizers 加藤良規（星薬大）、小川美香子（北大院薬）

[S11]化学の力で拓く革新的タンパク質研究 3:15 ~15:15

Organizers 松崎勝己（京大院薬）、大高 章（徳島大院薬）

[S21]創薬を志向した構造生命科学の最前線 15:30 ~17:30

Organizers 大戸梅治（東大院薬）、竹内 恒（東大院薬）

2024年3月30日(土) 301会場 9:45 ~ 11:45

[S28]境界を超える融合研究：次世代が切り拓く創薬モダリティと分子計測

Organizers 秋葉宏樹（京大院薬）、金尾英佑（京大院薬）

[S44]バイオメディカル研究を加速する生体分子分析技術の最先端 15:30 ~17:30  
~分析系若手シンポジウム 2024~

Organizers 杉山栄二 (静岡県大薬)、前川正充 (東北大病院薬)、岩崎雄介 (星薬大)

2024年3月31日(日) 502会場 13:15 ~15:15

[S63]金属錯体・放射線を利用する医薬品と生体イメージングの現在と未来

Organizers 青木 伸 (東京理大薬)、米田誠治 (鈴鹿医療大薬)